津幡南中学校 2年学年だより







令和4年12月5日発行

津幡南中学校長 永井 隆和 2年 学年主任 永下 政之

No. 9

☆2学期残りわずか

本格的な入試対策として I I 月 I 4 日 (月) から講座学習が始まりました。来年の今頃は受験校がほぼ決定していると思いますが、自分の進路希望を叶えるために必要なものは『確かな学力』です。その力をつけるためには地道な努力しかありません。一夜漬けで覚えた知識はあっという間に記憶からなくなっていきますが、間違えながら地道に何度も繰り返して身につけた知識はそう簡単には消えません(ただし、その努力を「継続する」という条件付きですが)。毎日のシートやシュートクにコツコツと取り組み、「いざ本番」という時に使える力を蓄えておきましょう。努力の開始に早すぎることはありません。

~講座学習の取り組みの様子~







- 来年の受験に向けて、勝負は既に始まっています! -

☆『総合的な学習の時間』より

来年皆さんが入試において目標とする「上級学校調べ」が始まりました。普段の授業や講座学習で学力をつけるだけでなく、目標とする学校がどのようなところなのか知ることはとても大切です。その高校の校風や特色、学ぶ内容、部活動、卒業後の進路などについて調べ、進路選択の参考にしましょう。

『○○高校に行きたい!』という思いも大切ですが、その高校で何を学び、将来はどんな職種に就きたいのか、というところまで考えた進路選択をしましょう。『自分は今○点だから△△高校だな』や『友達が◇◇高校を受けるから自分もそうしよう』といった選択方法では、かなり高い確率で後悔することになってしまいます。友達との関係も大切だとは思いますが、一生その人と共に行動するわけではありませんよね。自分の将来は自分で決めるもの。目標地点を定めておき、そこに向けて全力で努力して下さい。今のうちに家族と進路についてたくさん話しておくと、来年の三者懇談(PTCA)はきっとスムーズに進みますよ!

☆12月の主な予定

Ι	木	漢字テスト	13	火	火 2 4 5 6
2	金	3年第3回郡市統一テスト 専門委・プロ委	15	木	英単テスト 木 23564
5	月	テスト成績表配付	16	金	金12345 月の振り返り
6	火	津幡町学力実態調査			生徒アンケート 学校読書の日
		通知表渡し二次案内配付	19	月	月3456 通知表渡し(14:30~)
7	氺	「話すこと」テスト	20	火	火3456 通知表渡し(14:00~)
8	木	避難訓練	21	水	水2345 通知表渡し(14:00~)
9	金	生徒議会	23	金	終業式 大掃除(學團學團會)
12	月	月 2 4 5 6	26	月	冬季休業 ※12/29(木)~1/3(火) 学校閉庁日

☆ちょっと考えてみませんか?~人権週間~



12月4日から10日までは、「第74回人権週間」です。昭和23年(1948年)12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、初めて人権保障の目標ないし基準を国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「人権デー(Human Rights Day)」と定められています。

いじめや児童虐待、インターネット上の人権侵害、感染症や障害等を理由とする偏見や差別、ハンセン病問題など、様々な人権問題が依然として存在しています。これらの問題の解決には、私たちー人一人が様々な人権問題を、「誰か」の問題ではなく、自分の問題として捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。 (法務省HPより抜粋)

『人権』と聞くとどうしても難しく考えてしまいがちですが、実はそんなに難しいことではありません。「友達と遊ぶ」、「ご飯を食べる」、「学校に通う」、「就職する」、「結婚する」…これらはすべて皆さんに等しく与えられた権利です。このように、一人の人間として生きていくうえで「命」が守られ、社会のルールの中で「明るく楽しい生活」を送る権利こそが『人権』なのです。

しかし、日常生活の中でモヤモヤしたり不快な気持ちになったりしたことは誰しもがあると思います。その原因は誰かが発した心ない「言葉」だったことが多いのではないでしょうか?そう考えると、もしかしたら自分の言葉で誰かを不快な気持ちにしてしまったこともあるかもしれませんね。

クラスの友達や部活動のメンバー、家族との生活の中で、自分の発した言葉により相手が表情を曇らせた、 というような経験はありませんか?相手が不快な思いをしているということは、その人の『人権』を侵害し ていることになります。

せっかくの「人権週間」です。この機会に一度自分自身を見つめてみませんか?

